

平成 25 年度 外部点検結果報告書

福井市行政改革推進委員会
平成 25 年 10 月

No.	事業名 担当所属 (24年度決算額)	今後の方向性		評価結果の理由	改善点・要望
		評価結果	内訳		
1 【1班】	防災センター 啓発事業 防災センター (1,142千円)	再構築	維持	防災意識の啓発にあたり、対象を子どもと一般市民に分ける必要はないため、別事業との統合も視野に入れて事業内容を見直すべきと判断し、今後の方向性は「再構築」とした。	①幼稚園児・小学生中心の啓発活動だけでなく、一般市民を対象とした内容にも力を入れるべきであり、事業を整理して、市全体の防災意識の啓発に取り組むよう見直すべきである。 ②防災に関する専門家（アドバイザー）を配置し、津波や原子力などの多様な災害を見据えた積極的な啓発活動を行ってほしい。
拡大	1				
縮小					
再構築	4				
廃止					
2 【1班】	職場内共同参画 推進事業 (各種講座等開催事業) 男女共同参画・ 子ども家庭センター (664千円)	再構築	維持	現状は事業名に沿った事業内容となっておらず、内容や手法、目標等について見直すべきであり、場合によっては事業名や組織の見直しも必要と判断し、今後の方向性は「再構築」とした。	①職場内の男女共同参画の推進事業であるならば、雇用上の雇用機会均等法関連の講座を含める等、職場における男女共同参画意識の啓発が中心的内容となるべきであり、事業名と内容が一致するよう整理すべきである。 ②市民の関心の高い講座が多く見られるが、男女共同参画社会を実現するという目的に沿った内容及び目標設定とすべきである。
拡大	1				
縮小					
再構築	4				
廃止					
3 【2班】	緑と花の ふるさとづくり事業 林業水産課 (1,961千円)	再構築	維持	事業の目的が明確でなく、事業内容との関係も不明瞭なため、都市整備や景観等の他事業と連携を図る等して総合的に取り組むような見直しが必要と判断し、今後の方向性は「再構築」とした。	①事業目的を明確にし、目的に沿った事業内容、実施手法、目標設定となるよう見直すべきである。 ②西口再開発や中心市街地での実施事業と連携を図った事業内容を検討すべきである。 ③観光客に市の魅力を伝える、市民の花を愛する気持ちの醸成を図るのなら、市の花あじさいを活用するなど、別の方法を検討すべきである。
拡大					
縮小					
再構築	5				
廃止					
4 【1班】	里川づくり推進事業 河川課 (50千円)	再構築	維持	里川の認定をまちづくりの一環として位置づけ、地域コミュニティの活性化につながるような事業として再検討すべきと判断し、今後の方向性は「再構築」とした。	①里川認定の意義やメリットを明確にし、地域や市民に周知すべきである。 ②市民協働による地域づくり事業との統廃合も検討する等、他事業との連携を図り、まちづくりの一つの取組みとして考えるべきである。 ③地域と協働して里川づくりを推進できるような指導、推進体制をとるべきである。
拡大					
縮小					
再構築	5				
廃止					

No.	事業名 担当所属 (24年度決算額)	今後の方向性		評価結果の理由	改善点・要望	
		評価結果	内訳			
5 【2班】	文化財保護センター 運営事業 文化財保護センター (7,007千円)	拡大	維持	5	福井の歴史文化を次世代に伝承することは重要であり、かつそれを地域づくりに繋げている点は評価できる。さらに展示会等の認知度を上げてPRを推進すべきと判断し、今後の方向性は「拡大」とした。	①展示会等の認知度を上げ来場者数の増加を図るためにも、歴史博物館等の他の施設と連携する、市民サポーターをつくるといったことに取り組んでもらいたい。 ②教育現場とも連携し、次世代を担う子ども達を中心にしたPR、学習支援に取り組んでもらいたい。 ③デジタル技術を利用して発掘現場を見れるような取組みができないか、工夫してもらいたい。
拡大	拡大					
拡大	縮小					
拡大	再構築					
拡大	廃止					
6 【1班】	学校図書館 支援員事業 学校教育課 (24,556千円)	拡大	維持	5	事業内容はよいが、支援員の配置がない学校がある点において平等とは言えず、均等に機会を与えるべきである。そのためには事業費の拡大も止むを得ないが、過剰な支援は必要ないため、市内全校で実施できるよう見直すべきと判断し、今後の方向性は「拡大」とした。	①市内全校に支援員を配置できるよう、現在の人数で効率的に支援できないかどうかを検討すべきである。 ②支援員同士のコミュニケーションの機会や、公立校以外の市内の小・中学校との情報共有を図り、より効果的に事業を進めてもらいたい。 ③遠方の学校にも配置できるよう、交通費について考慮してもらいたい。
拡大	拡大					
拡大	縮小					
拡大	再構築					
拡大	廃止					
7 【1班】	「越前海岸」体験・ 体感観光推進事業 観光推進課 (6,003千円)	拡大	維持	5	福井のPRのために必要な事業であり、事業内容や実施手法等も検証しながら事業を推進している点は評価できる。事業費は現行の範囲内としながらも、さらにアイデアを出して質的な拡大をすべきと判断し、今後の方向性は「拡大」とした。	①県内のほか近県の他の観光地とも連携し、「越前海岸」の観光事業推進に取り組んでもらいたい。 ②高速道路のサービスエリアにもポスターを掲出する等、より効果的なPRの方法を工夫してもらいたい。 ③民間のアイデアを取り入れる等して、事業費の増額によらずに取り組める新しいメニューを積極的に計画してもらいたい。
拡大	拡大					
拡大	縮小					
拡大	再構築					
拡大	廃止					
8 【1班】	地域バス整備事業 地域交通課 (38,671千円)	維持 (要改善)	維持	5	公共交通空白地域の交通弱者の足、通学の手段として必要な事業と判断し、今後の方向性は「維持」とした。 ただし、乗車運賃等も含め現行どおりでよいか検討すべきと判断した。	①市全体のバス体系から見て公平かどうかという観点から、乗車運賃や、地元としての負担の有無等について検討すべきである。 ②スクールバスは必須であるので、一般利用とは分けて考えるべきである。
維持	拡大					
維持	縮小					
維持	再構築					
維持	廃止					

No.	事業名 担当所属 (24年度決算額)	今後の方向性		評価結果の理由	改善点・要望	
		評価結果	内訳			
9 【2班】	アクティブスペース 管理事業 都市整備室 (1,300千円)	維持 (要改善)	維持	4	施設の管理事業としては適切に行われていると判断し、今後の方向性は「維持」とした。 ただし、中心市街地の賑わい創出に繋げるためにも、アクティブスペースの数が減る分、ソフト面の施策にも踏み込んで活用を検討すべきと判断した。	①施設の維持管理にとどまることなく、他の機関やイベントと連携し、賑わい創出に繋がるようなソフト事業も含めた展望を検討すべきである。 ②若者だけでなく幅広い年齢層が利用したくなるよう、アンケート等により利用者の意見を把握し、より使いやすくなるよう設備の充実を検討してもらいたい。 ③西口広場等が使えない時期の対応として、新しいスペースの設置についても考えてもらいたい。
			拡大	1		
			縮小			
			再構築			
			廃止			
10 【1班】	散乱等防止啓発事業 清掃清美課 (1,562千円)	維持 (要改善)	維持	5	市の玄関口である中心市街地を重点区域とする事業内容はよいと判断し、今後の方向性は「維持」とした。 ただし、実施手法については改善の余地があり、地域住民や地元商店街との連携を強化するといった検討も必要と判断した。	①本事業における行政の役割は、重点区域内のごみの回収よりも指導啓発であり、地域住民や地元商店街と連携して取り組む方法を検討すべきである。 ②啓発看板の設置はあまり効果的とは言えず、また巡回指導員の服装等にも工夫が必要であると思われ、市民意見や民間のアイデアを取り入れる等して、より効果的な啓発の手法を検討してもらいたい。
			拡大			
			縮小			
			再構築			
			廃止			
11 【2班】	多文化共生事業 市民協働・国際課 (3,856千円)	維持 (要改善)	維持	5	多文化共生の推進は重要であるため、実施している各取組みは必要と判断し、今後の方向性は「維持」とした。 ただし、事業目標としている多文化共生推進プランにおける各施策の成果把握及び効果検証が十分とは言えず、今後の事業の展開に繋げていく取組みが必要と判断した。	①多文化共生推進プランの各施策を実施する関係所属との横の連携を強化し、施策の取組み事項の成果把握及び効果検証の結果を今後の事業の展開に繋げていけるようにすべきである。 ②市職員の意識啓発から、市民の意識啓発、さらに地域づくりへと繋がるよう、ステップアップして事業を展開してもらいたい。
			拡大			
			縮小			
			再構築			
			廃止			
12 【2班】	コミュニティ活動 支援事業 行政管理室 (5,924千円)	維持 (要改善)	維持	5	住民自治の基本となる地域コミュニティ機能の維持は重要と判断し、今後の方向性は「維持」とした。 ただし、組織に対する支援だけでなく、次世代に繋がる人材育成等についても検討していく必要があると判断した。	①自治会の必要性を明確にして、特に若い世代に周知していくよう努めるべきである。 ②自治会組織の自立を見通しながら、リーダーの意識改革、若手リーダーの育成、若い世代に合った情報の共有方法等を検討してもらいたい。
			拡大			
			縮小			
			再構築			
			廃止			

No.	事業名 担当所属 (24年度決算額)	今後の方向性		評価結果の理由	改善点・要望	
		評価結果	内訳			
13 【2班】	ビジネスマッチング・ 技術交流支援事業 商工振興課 (1,195千円)	維持 (要改善)	維持	4	県外に対する積極的な情報発信・PRは必要であり、推進していくべきと判断し、今後の方向性は「維持」とした。 ただし、現状では他市町との違いが見えないため、効果的な手法を検討していく必要があると判断した。	①日常的、継続的なマッチング機会の提供、情報提供ができるようにすべきである。 ②一過性の取組みで終わらないよう、開催地での継続した営業努力を促すような支援を考えてもらいたい。 ③他の市町との差別化を図り、「福井らしさ」を発信できるよう、熱意を持って取り組んでももらいたい。
			拡大	1		
			縮小			
			再構築			
			廃止			
14 【2班】	消費生活 モニター事業 消費者センター (498千円)	維持 (要改善)	維持	5	消費生活モニターはかしこい消費者づくりという視点からも必要と判断し、今後の方向性は「維持」とした。 ただし、制度は時代の変化に合わせて見直すべきであり、次の時代に必要な消費者育成施策のあり方を視野に入れて、事業内容を検討していく必要があると判断した。	①将来的には次のステップに繋がるような事業内容を検討していく必要があることを念頭に置いて、若手モニターの育成に力を入れていくべきである。 ②モニター経験者のネットワークの構築に力を入れてもらいたい。 ③各消費者グループとの情報共有、連携を図ってもらいたい。
			拡大			
			縮小			
			再構築			
			廃止			
15 【2班】	すこやか介護用品 支給事業 介護保険課 (45,349千円)	維持	維持	5	支援内容は充実しており、在宅介護の推進のためにも必要な事業であると判断し、今後の方向性は「維持」とした。	①他の支援策とのバランスを考慮し、また他自治体の状況の把握、比較検討を行いながら、安定的に支援を継続していけるよう今後の見通しを立ててもらいたい。
			拡大			
			縮小			
			再構築			
			廃止			
16 【1班】	診療所一般管理事業 保健センター (13,589千円)	維持	維持	5	医療機関がない、または医療機関までの交通が不便な地域における医療機会の確保は必要であり、想定される課題についても検討、対応していると判断し、今後の方向性は「維持」とした。	①県や他地域との情報交換や、事例の研究を行い、無医地区等における医療の提供がどうあるべきか常に検討を続けてもらいたい。
			拡大			
			縮小			
			再構築			
			廃止			

No.	事業名 担当所属 (24年度決算額)	今後の方向性		評価結果の理由	改善点・要望	
		評価結果	内訳			
17 【1班】	有害獣捕獲推進事業 有害鳥獣対策室 (3,349千円)	維持	維持	4	有害獣による被害は拡大しており事業は必要であるが、事業費を拡大しても効果に繋がるとは言い難いと判断し、今後の方向性は「維持」とした。	①国、県、他自治体とさらに連携し、広域的な課題として取り組んでもらいたい。 ②先進地の事例を研究して、効率的な駆除のほか、捕獲獣の食用の検討も含め、相対的な費用の削減に努めてもらいたい。
			拡大	1		
			縮小			
			再構築			
			廃止			
18 【2班】	ガス器具等販売・ 修繕事業 ガス・水道お客様課 (59,747千円)	維持	維持	5	修繕対応などのアフターサービスは行き届いており、需要家がいる現状においては継続せざるを得ないと判断し、今後の方向性は「維持」とした。	①ガス展等のイベントを通して、ガス事業の重要性や有用性についてさらにPRし、需要拡大に努めてもらいたい。 ②ガス料金の改定に際しては、消費者の理解が得られるよう説明責任を果たし、さらなるコスト削減や採算性の追及に努めてもらいたい。
			拡大			
			縮小			
			再構築			
			廃止			